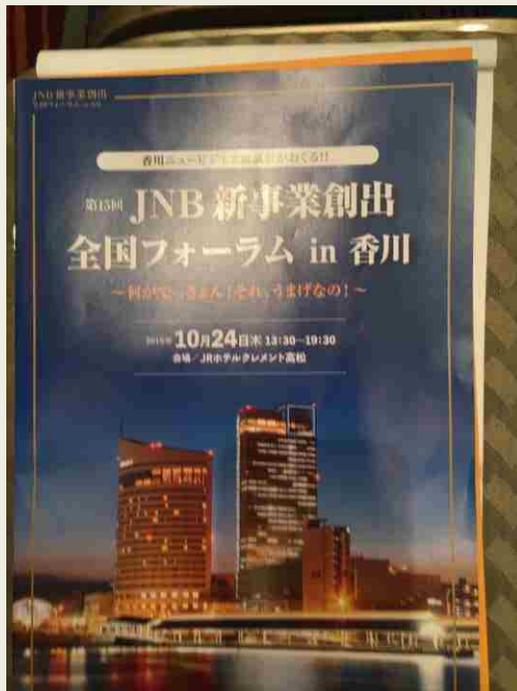


JNB新事業創出全国フォーラム IN 香川



大会参加622社、
懇親会参加505社

第14回ニッポン新事業創出大賞表彰制度 (全10社)

【経済産業大臣賞】

- ◆最優秀賞《アントレプレナー部門》
公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞

かっこ株式会社 代表取締役社長 岩井 裕之 (東京)

インターネットショッピングの不正注文を検知する「O-PLUX」

ID・PWの盗用“なりすまし”リアルタイムに分析して検知「O-motion」

- ◆最優秀賞《支援部門》
公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 代表パートナー弁護士 鮫島 正洋 (東京)

中小・ベンチャー企業向けに知財法務機能を提供

(知財戦略の立案・遂行、契約交渉など)



第14回ニッポン新事業創出大賞表彰制度 受賞者

【中小企業庁長官賞】

- ◆最優秀賞《アントレプレナー部門》
公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞

株式会社 バイオマスレジン南魚沼 代表取締役 紙谷 雄仁 (新潟)

非食米、木、竹、貝殻、お茶葉などの植物性成分とプラスチック樹脂を混成させた
バイオマスプラスチックの研究開発・製造・販売事業

- ◆優秀賞《アントレプレナー部門》

株式会社アストラ 代表取締役 一條 浩孝 (福島)

狭い厨房でも設置可能な小型自動皮むき機
カットフルーツ業務の人件費を削減、労災の減少、人材確保



第二部講演会

①高松丸亀商店街の再生

商都 高松市中心部

- 基幹産業は商業
- 支店経済の街
- 総延長2.7Km商店街
- 日本一大きな商店街エリア
- 集積度の高いコンパクトシティ
- 市中心部5Km圏
面積比率5%
税収 75%

C街区(参番街) 2009年 / 平成21年 竣工

コンセプト	美と健康とケア
● 病院の開設	終末まで担保の在宅医療
● 起業家支援	丸亀町ファクトリー
● 住宅整備	42戸

病院

ファクトリー

リハビリ

イルミネーション

美と健康とケア

第二部講演会

②ドローンによる物流・交通革命





「第14回ニッポン新事業創出大賞」
表彰制度

受賞者紹介

令和元年10月24日（木）

主催
公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会

第14回ニッポン新事業創出大賞表彰制度 受賞者一覧

(敬称略)

【経済産業大臣賞】

◆最優秀賞《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
かつこ株式会社 代表取締役社長 岩井 裕之
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-31 新井ビル

◆最優秀賞《支援部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
弁護士法人内田・鮫島法律事務所 代表パートナー弁護士 鮫島 正洋
〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目10番1号 虎ノ門ツインビルディング東棟16階

【中小企業庁長官賞】

◆最優秀賞《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
株式会社山本金属製作所 代表取締役社長 山本 憲吾
〒547-0034 大阪府大阪市平野区背戸口2丁目4番7号

【独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長賞】

◆最優秀賞《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
株式会社バイオマスレジン南魚沼 代表取締役 神谷 雄仁
〒949-7104 新潟県南魚沼市1300番地

【地方創生賞】

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
株式会社キュービクス 代表取締役社長 丹野 博
〒920-2161 石川県白山市熱野町ハ8番地1

【優秀賞】 《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
株式会社アストラ 代表取締役 一條 浩孝
〒960-0231 福島県福島市飯坂町平野字平田4番地の1

【優秀賞】 《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
株式会社くまもと健康支援研究所 代表取締役 松尾 洋
〒861-8044 熊本県熊本市東区神園2-1-1

【優秀賞】 《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
サンコロナ小田株式会社 代表取締役 小田 外喜夫
〒923-0311 石川県小松市木場町が81番地

【特別賞】 《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
株式会社インタフェース 代表取締役CEO会長兼社長 國司 健
〒732-0828 広島県広島市南区京橋町10-21

【特別賞】 《アントレプレナー部門》

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞
株式会社フォルテ 代表取締役 葛西 純
〒030-0862 青森県青森市古川3-22-3 古川ビル3F

以上

《アントレプレナー部門》

経営者のアントレプレナーマインド(起業家精神)、事業の新規性、革新性、実績等を審査し、受賞企業を選出致しました。

《地方創生賞》

その地域に根差した諸事業を通じて、地域の雇用創出、経済の活性化等に広く貢献している企業に授与されます。

《支援部門》

斬新な支援制度を構築・実施することで、新事業創出やその事業運営を長年支援して、著しい実績を上げた個人(グループを含む)を審査し、選出致しました。

■ 審査委員会

(敬称略;五十音順)

《アントレプレナー部門》・《支援部門》・《地方創生賞》

委員長	松田 修一	日本ベンチャー学会顧問、早稲田大学名誉教授
委員	各務 茂夫	東京大学教授、産学協創推進本部 イノベーション推進部長
同	田子 みどり	株式会社コスモピア 代表取締役
同	野長瀬 裕二	摂南大学教授、学術博士
同	細川 正直	税理士法人 細川総合パートナーズ 代表社員
同	吉井 信隆	インターウォーズ株式会社 代表取締役社長

【経済産業大臣賞】

◆最優秀賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	かっこ株式会社		代表取締役社長 岩井 裕之	
	住所	東京都港区元赤坂1-5-31 新井ビル	代表者年齢	47歳
	電話	03-6447-4534	資本金	373百万円
	HP	https://cacco.co.jp	従業員数	54名
	設立年月	2011年1月	業績	2018年12月期
		*新規事業 2012年6月～		売上高

<事業概要>

弊社は、不正検知事業として、インターネットショッピングにおいて商品だけ受け取って代金を支払わないなどの不正注文を検知する『O-PLUX(オープラックス)』と、ID・PWの盗用等による「なりすまし」での不正ログインを、ログイン時の挙動や接続端末の情報をリアルタイムに分析することで検知する『O-motion(オーモーション)』の2つのサービスを提供しています。O-PLUXは、サービスの優位性およびECの急拡大に伴う不正取引の急増など社会/市場環境を背景に、現在1万2千を超えるECサイト・サービスでご導入いただいております。また、O-motionは、不正ログインなどのサイバー攻撃に対し、ユーザーの利便性を損なうことない新たな不正ログイン対策として評価いただき、インターネットバンキングにおける不正送金等の対策として金融機関等にご導入いただいております。

<受賞のポイント>

不正検知事業として、インターネットショッピングにおいて商品だけ受け取って代金を支払わないなどの不正注文を検知する『O-PLUX(オープラックス)』と、ID・PWの盗用等による「なりすまし」での不正ログインを、ログイン時の挙動や接続端末の情報をリアルタイムに分析することで検知する『O-motion(オーモーション)』の2つのサービスを提供しています。

O-PLUXは、サービスの優位性およびECの急拡大に伴う不正取引の急増など社会/市場環境を背景に、現在1万2千を超えるECサイト・サービスが導入しています。また、O-motionは、不正ログインなどのサイバー攻撃に対し、ユーザーの利便性を損なうことなく、新たな不正ログイン対策として評価され、インターネットバンキングにおける不正送金等の対策として金融機関等が導入しています。

データの利活用が拡大しているWeb時代に、ユニークな新サービスを開発し、事業の新規性と革新性、さらに実績等で圧倒的に存在感があり、アジアにおけるオンライン決済及び信用取引の整備に貢献できる新規事業創出企業として、「経済産業大臣賞」に相応しいと判断いたしました。

【経済産業大臣賞】

◆最優秀賞 《支援部門》

	所属会社・団体名	役職・氏名 等 (敬称略)
	弁護士法人 内田・鮫島法律事務所	代表パートナー弁護士 鮫島 正洋
〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目10番1号 虎ノ門ツインビルディング東棟16階 電話 03-5561-8550 HP https://www.uslf.jp/ Fax 03-5561-8558		

<事業の特色>

- ・知財部・法務部アウトソーシングサービス(主として中小・ベンチャー企業様向け)
知財部・法務部を有しない中小・ベンチャー企業に対して、知財法務機能を提供する。具体的には知財戦略の立案・遂行(発明の発掘・特許明細書のレビュー・特許権の活用アドバイスなど)に加えて、知財を生かした契約交渉・契約書作成業務を行っています。
- ・IT システム関連法務・紛争処理(著作権、請負契約、準委任契約関連)
IT サービス関連企業様には、最近焦点が当てられているAI やビッグデータに関連する法律業務の他、サービスに関する利用規約の整備、提携先との契約書作成業務などを行っております。
- ・知財・技術関係紛争(特許訴訟、製造物責任など技術が関連する紛争)
大企業と中小・ベンチャー企業間で生じる知財に関する紛争を解決します。たとえば、中小・ベンチャー企業が開示した技術情報を盗用した大企業による特許出願など、大企業によるモラルハザード行為は後を絶ちませんが、これらに対し、泣き寝入りをするのではなく、中小・ベンチャー側に立って交渉をいたします。
- ・企業法務(上場関連法務・会社法・企業再生・労務・債権回収等の一般法律業務)
他の法律事務所でも執り行っている一般的な法律業務です。

<支援概要・受賞のポイント>

弁護士法人内田・鮫島法律事務所の代表・創業者である鮫島正洋氏は、「技術法務によって日本の競争力に貢献する」ということを社是として、知財戦略と実務を融合し、事業目線で「技術法務」全般を専門に、主として中小・ベンチャー企業向けの知財部・法務部アウトソーシングサービスを、提供しています。

在籍弁護士の過半が弁理士を始め知財のプロという法律事務所の特性を生かし、一人の弁護士が単独で知財と法務をシームレスに融合する運営方法を採用し、全国の資力の無いベンチャー、特にスタートアップ約200社を支援してきました。また、日本のリアルテックベンチャーによるイノベーションに関する多くの制度設計に関する提言に関与し、経済産業省が主催するJ-Startupにおいて、法律事務所として唯一のアドバイザーとして認定されました。

リアルテックベンチャーの育成・支援に関する実績が、アントレプレナー支援部門の最優秀部門として、経済産業大臣賞に相応しいと判断いたしました。

【中小企業庁長官賞】

◆最優秀賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	株式会社山本金属製作所		代表取締役社長 山本 憲吾	
	住所	大阪府大阪市平野区背戸口2丁目4番7号	代表者年齢	46歳
	電話	06-6704-1800	資本金	80百万円
	HP	http://www.yama-kin.co.jp	従業員数	99名
	設立年月	1989年1月	業 績	2018年5月期
		*新規事業 2016年1月		売上高

<事業概要>

当社では、創業以来、精密機器部品などの金属切削加工を中心としたものづくりに取り組んでいますが、その過程で独自の加工モニタリング技術を開発してきました。例えば、「MULTI INTELLIGENCE®」という機器では切削加工時の工具の温度、振動等をリアルタイムにモニタリングすることができ、クーラント分析機器「Cool-i®」は切削油の最適使用状況等を把握することができます。これらの評価用機器は元々は当社の加工技術にフィードバックして最適加工条件の導出や工具開発など高品質なものづくりを実現するためのものでしたが、新事業はこれを進化・発展させ生産ユニットとして顧客に提供することや試作品開発等におけるデータ収集・提供サービス、顧客の生産ラインへのフィードバックへ発展させたものです。

<受賞のポイント>

精密機器部品等の金属切削加工事業を展開していましたが、その過程で独自に開発した加工モニタリング技術機器を、社内の加工技術にフィードバックして最適加工条件の導出や工具開発等高品質なモノづくりの実現をしてきました。

新事業は、自社で進化・発展させた生産ユニットを顧客に提供し、試作品開発におけるデータ収集・提供サービス、顧客生産ラインへのフィードバック等で明確な実績を積み、さらに生産現場を担う教育事業にも進出しようとしています。金属切削加工現場のエンジニアリング力を高めるために、外国人を含む若手の採用に積極的で、地域未来牽引企業の代表事例です。新たな新事業に挑戦している既存の中小企業のロールモデルとして「中小企業庁長官賞」に相応しいと判断いたしました。

【独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長賞】

◆最優秀賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	株式会社バイオマスレジ 南魚沼		代表取締役 神谷 雄仁	
	住所	新潟県南魚沼市1300	代表者年齢	53歳
	電話	025-775-7155	資本金	61百万円
	HP	http://www.biomass-resin.com/	従業員数	7名
	設立年月	2017年11月	業 績	2018年5月期
	*新規事業 2018年4月			売上高

<事業概要>

バイオマスプラスチックの研究開発・製造・販売を生業としており、主力製品の非食米の他に木、竹、貝殻、お茶葉といった様々な植物性成分とプラスチック樹脂を混成させる技術を持つ。受注生産方式によりクライアント仕様に合った商品開発・加工が可能で、少量多品種の受注に対応。主力製品は米を70%配合した「ライスレジ」で既にバンダイグループや複数の大手玩具メーカーから知育玩具の原材料として採用。新事業では食品ロスからバイオマスプラスチックを生産するという日本初の取組を「食品加工メーカー」「成形加工メーカー」と三位一体の共同開発を始めており、脱プラスチックを食品ロス削減推進の視点も踏まえながら海外の原料に依存しない国産バイオマスプラスチックの普及啓蒙に取り組みSDGs及びサーキュラー・エコノミーモデルの一端を担う。

<受賞のポイント>

非食米の他に木、竹、貝殻、お茶葉といった様々な植物性成分とプラスチック樹脂を混成させる技術を持つバイオマスプラスチックの研究開発・製造・販売事業を展開するために、2017年に設立されました。クライアント仕様に合った少量多品種の商品開発・加工で受注に対応し、米を70%配合した「ライスレジ」を、食器類や知育玩具の原材料として提供しています。脱プラスチックを食品ロス削減推進の視点から「食品加工メーカー」「成形加工メーカー」と三位一体で共同開発を進め、海外の原料に依存しない国産バイオマスプラスチックの普及啓蒙に取り組むSDGs企業を目指しています。新事業に挑戦するベンチャー企業を表彰する「(独)中小企業基盤整備機構理事長賞」に相応しいと判断いたしました。

◆地方創生賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	株式会社キュービクス		代表取締役社長 丹野 博	
	住所	石川県白山市熱野町ハ8番地1	代表者年齢	60歳
	電話	076-201-8821	資本金	99百万円
	HP	www.kubix.co.jp/	従業員数	16名
	設立年月	2004年8月	業 績	2019年3月期
		*新規事業 2016年4月		売上高

<事業概要>

当社は予めから血液細胞のがん細胞攻撃システムを血液の遺伝子発現プロファイリング技術を用い、大学・北陸の関連病院との共同研究を基盤にエビデンスを構築、特許出願、英文誌での発表とつなげてきた。2011年より健診部門での受託解析事業を展開、現在約1,100の医療機関と受託解析契約を締結、累計の解析数は約2万例に及ぶ。今回の事業は国の製造販売承認を得るためにこれまでの技術を発展させ新しい検査キットを開発した。2016年4月からAMED、石川県の支援を受け、すい臓癌に対する新検査キットの医師主導型臨床性能試験(所謂治験)を開始、2018年6月に終了した。今回の試験では早期膵臓がん(ステージⅠ・Ⅱ)の感度が約80%と高い有用性を示し、Cancer Science誌(日本癌学会の英文誌)にも発表した。

<受賞のポイント>

血液細胞のがん細胞攻撃システムを血液の遺伝子発現プロファイリング技術を用い、大学・北陸の関連病院との共同研究を基盤にエビデンスを構築し、特許出願、英文誌での発表とつなげてきた。2011年から健診部門での受託解析事業を展開し、現在約1,100の医療機関と受託解析契約を締結し、累計の解析数は約2万例に及びます。

新事業は、早期診断が難しいすい臓癌の新検査キットの開発です。2016年から医師主導型臨床性能試験(治験)を開始し、2018年に終了しています。今回の試験では早期膵臓がん(ステージⅠ・Ⅱ)の感度が約80%と高い有用性を示し、実用化が期待されます。北陸の地から、医療業界に挑戦し続けている企業として、「地方創生賞」に最適相応しいと評価いたしました。

◆優秀賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	株式会社アストラ		代表取締役 一條 浩孝	
	住所	福島県福島市飯坂町平野字平田4番地の1	代表者年齢	59歳
	電話	024-541-2444	資本金	8百万円
	HP	http://www.e-astra.co.jp/	従業員数	18名
	設立年月	1991年1月	業 績	2019年3月期
	*新規事業 2018年5月			売上高

＜事業概要＞

狭い厨房などにも設置できる小型の自動皮剥き機を開発いたしました。カットフルーツやフルーツタルト、フルーツジュースなどフルーツの加工食品が広がりを見せる中で、自動皮剥き機は①人件費を削減、②刃物を手に持たないため労災が減少、③人を選ばないので人材確保に有利、など現場が抱える問題を解決するツールとして必要とされるのではないかと考えたからです。またこれらの問題は日本固有のものではありません。米国や中国をはじめとした諸外国でも同様の問題を抱えており、販路を国内だけでなく海外へと広げるために国内外の展示会へ積極的に出展を進めているところです。当社は世界中の皮むきを変えたいと思っています。

＜受賞のポイント＞

大手電子機器メーカーの下請けとしてスタートしましたが、地元の干柿産地向けの皮剥機を開発し、狭い厨房などにも設置できる小型の果物の自動皮剥き機の販売を国内外に展開しています。カットフルーツ等の加工食品が広がりを見せる中で、人件費の削減、労災の減少、人材確保に有利等現場が抱える問題を解決するツールとして認識されています。国内外の展示会でも高い評価を受け、今後成長する高収益中堅企業であり、優秀賞に相応しいと判断いたしました。

◆優秀賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	株式会社くまもと健康支援 研究所		代表取締役 松尾 洋	
	住所	熊本県熊本市東区神園2-1-1	代表者年齢	44歳
	電話	096-349-7712	資本金	1,500百万円
	HP	http://www.kwsi.co.jp/index.html	従業員数	212名
	設立年月	2006年12月	業 績	2019年3月期
	*新規事業 2012年4月			売上高

＜事業概要＞

「卒業することを喜ぶ」をコンセプトに、弊社独自カリキュラムを開発し、自治体からの委託事業である介護予防サービス「元気が出る学校(公的サービス)」と、公的サービス終了後に継続して安価に利用できる「元気が出る大学(自費サービス)」を提供し、高齢者の健康寿命延伸を支える環境を整備している。安価なサービス提供を可能にするために、潜在有資格者や高齢者有償サポーターを活用したり、民間の遊休資源やショッピングセンターの一角を活用するなど、独創的なビジネスモデルを構築している。私たちは、健康寿命延伸に取り組む社会企業として自治体との横断的な協働により、地域にある社会資源を活用して、健康寿命延伸と地域経済活性化、社会保障費適正化を目指した事業を運営している。

＜受賞のポイント＞

健康寿命延伸に取り組む社会企業として自治体との横断的な協働により、地域にある社会資源を活用して、健康寿命延伸と地域経済活性化等を目指した事業を展開しています。「卒業することを喜ぶ」をコンセプトに、「元気が出る学校(公的サービス)」と、公的サービス終了後に継続して安価に利用できる「元気が出る大学(自費サービス)」等、多様なサービスを提供し、幅広い地域で採用されていることが、優秀賞に相応しいと判断いたしました。

◆優秀賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	サンコロナ小田株式会社		代表取締役 小田 外喜夫	
	住所	石川県小松市木場町か81番地	代表者年齢	73歳
	電話	0761-43-2211	資本金	34百万円
	HP	http://www.sunoda.co.jp/	従業員数	178名
	設立年月	1955年7月	業 績	2018年6月期
		*新規事業 2019年1月		売上高

<事業概要>

炭素繊維を用いた熱可塑性ランダムシートの製造・販売、成形品製造を行う。繊維事業で築いた地位に甘んじず、新規事業として成長市場である炭素繊維複合材料市場への参入を開始。具体的には、糸加工の技術を炭素繊維の加工技術に応用し、金沢工業大学・石川県・国との産学官連携により、平成29年にテープ片を均一散布・積層する技術開発によって熱可塑性ランダムシート「フレックスカーボン (Flexcarbon)」(特許取得、名称を商標登録済)を開発した。

<受賞のポイント>

糸加工から縫製を一貫して行うメーカーとして繊維事業を展開してきました。新規事業は、糸加工の技術を炭素繊維の加工技術に応用し、産学連携により熱可塑性ランダムシートを開発し、薄く変形自在な炭素繊維シートの特性を生かして、スポーツシューズ用品、医療用機器等向けに需要が期待されます。今後不可欠な素材として成長が期待される中堅企業として、優秀賞に相応しいと判断いたしました。

◆特別賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	株式会社インタフェース		代表取締役CEO会長兼社長 國司 健	
	住所	広島県広島市南区京橋町10-21	代表者年齢	76歳
	電話	082-262-7777	資本金	295百万円
	HP	http://www.interface.co.jp	従業員数	274名
	設立年月	1978年2月	業 績	2018年8月期
	*新規事業 2016年8月			売上高

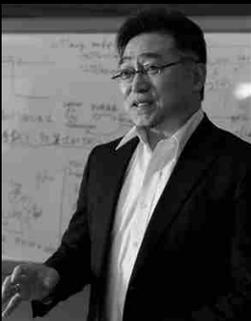
＜事業概要＞

少子化が進む我が国において、社会インフラや産業界にIoT(Inetrnet of Things : モノのインターネット)やAI、ロボットのさらなる利活用が叫ばれるなか、気候、天候、温度、振動、電源条件などの厳しい環境で運用できるIT機器の必要性が高まっている。この社会要求に対して弊社は、壊れない、止まらない、10年継続生産を実現した、超小型(底面名刺2枚サイズ)産業用パソコン SuperCDを開発し、製造、出荷した。SuperCDの各分野への採用(防衛、官公庁、ロボット、鉄道、道路、流通、広告など)は加速度的に拡がっております。

＜受賞のポイント＞

マイコンショップとして創業した当社は、現在産業用パソコンの関連機器の研究開発・製造販売を行っています。
新規事業として、IoTやAI、ロボットのさらなる利活用が拡大する中、厳しい環境で運用できるIT機器、すなわち壊れない、止まらない、10年継続供給可能な、名刺2枚大の超小型産業用パソコンを開発しました。防衛、官公庁、ロボット、鉄道、道路等各分野に加速度的に導入されていることが、特別賞に相応しいと判断いたしました。

◆特別賞 《アントレプレナー部門》

	会社名		役職・氏名 等 (敬称略)	
	株式会社フォルテ		代表取締役 葛西 純	
	住所	青森県青森市古川3-22-3 古川ビル3F	代表者年齢	55歳
	電話	017-757-8033	資本金	5,950百万円
	HP	http://www.forte-inc.jp/	従業員数	27名
	設立年月	2005年3月	業 績	2019年2月期
	*新規事業 2018年11月			売上高

＜事業概要＞

新事業として、従来のデバイス販売から、デバイスで取得したデータを基にデータハブシステムで構築したデータベースに価値を与えるビジネスに転換しました。
弊社は従来、多様なデバイスを開発しており、位置情報(空間・移動履歴)、ヘッドセットを通じたバイタル(体温・脈拍・血中酸素濃度)・ヘルスケア情報(眠気・疲労度)・外気温湿度、翻訳システムを通じた会話キーワード・感情・国籍、画像解析を通じた性別・年齢等を取得できます。しかし、弊社のミッションである地方の課題解決にはデバイス提供だけでは難しい点に気付き、データベース構築に価値を見出しました。
なお、川下企業としては、データモデリング技術を持つ大手企業、データモデリング技術を持たないがマーケティングに必要性を感じている中小企業を想定しています。

＜受賞のポイント＞

「地域に革新と笑顔を」をスローガンに設立し、位置情報、ヘルスケア情報、翻訳システム等を提供する多様なデバイスを開発・製造・販売してきました。
新事業として、高精度位置情報を測定できる新デバイスで取得したデータを基にデータベース構築に価値を見出しました。データモデリング技術を持つ大手企業やマーケティングが不可欠な中小企業に対するIoT機器販売が急成長し、特別賞に相応しいと判断いたしました。



公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会

会長 池田 弘 (NSGグループ 代表)

<http://www.nbc-japan.net/>

JNBは経済・社会構造の変化と技術革新に対応しつつ、全国各地域のニュービジネス協議会の意見を代表し、新規事業に挑戦している各種の事業関係者相互の啓発、連携及び国際交流を促進します。

また、官・学等との連携を深め、ベンチャービジネスを含むニュービジネスについて調査、研究、育成、及び政策提言等を行うことにより、国民経済の健全な発展に寄与することを目的とし、国際的にもわが国のベンチャービジネス・ニュービジネスを代表する全国団体として活動している公益社団法人です。

◆事業概要

1. 各協議会相互の情報交流とニュービジネス情報の共有
2. 各地域協議会会員の企業成長のための事業交流（ビジネスマッチング）
3. JNB政策への提言反映。行政とのタイアップ活動
4. 各地域協議会の強化と全国への展開
5. ニッポン新事業創出大賞の実施

◆基本方針

1. グローバルで多様性のある視野と感覚を持つ
世界を取り巻く情勢は、製品やサービス、人材等の多様性が求められ、変化の速度を上げています。
これまで国内だけに向けがちだった視線を海外に向け、グローバルなニーズとビジネスチャンスを的確に掴むことを心がけましょう。
2. 常にイノベーションを意識し、新陳代謝の旺盛な企業文化を創造しよう
百年企業であろうと十年企業であろうと、常に時代に沿ったイノベーションが出来ればこそ勝ち残っていけるのです。
現状を守るだけでなく、感度の高いアンテナを張って、新陳代謝に努めましょう。
3. チャレンジを是とする社会を作ろう
失敗を恐れず果敢に行動する、すなわちチャレンジを是とし常識とする社会を作っていく必要があります。
現在のような「リスクを回避する社会」から、「リスクを取らないことがすなわちリスクである」という認識を常識とする社会へと反転させ、次世代へとつないでいきましょう。
4. 地域特性を大事にする社会を作ろう
地域に個性と魅力あるビジネスを展開する企業があり、地域全体が活力ある自立を健全に果たしていることが、日本の未来を切り開いていくために不可欠です。
インキュベーションの母体となる地域、絆ある故郷となりうる地域を育て、日本の中央集権システムがもたらしてきた弊害を克服していきましょう。
5. ベンチャービジネスを軸とした起業エコシステムを構築しよう
成熟した日本社会の方向性を「創造と成長」へと転換する一つの鍵は、ベンチャービジネスです。今企業を取り巻く環境は、全てを自社でまかなう垂直統合型では、グローバルな競争に生き残れない時代へとシフトしてきています。
スピード感とシャープさを持ってベンチャービジネスを作り出し、日本経済の再生を図っていきましょう。

ご挨拶	JNBとは	基本方針 事業概要	JNB組織図 役員	全国の協議会
-----	-------	--------------	--------------	---------------

北海道ニュービジネス協議会

<http://www.hnbc.jp/>

(一社)東北ニュービジネス協議会

<http://www.tnb.or.jp/>

- ・宮城(既設拠点)
- ・青森支部
- ・岩手支部
- ・山形支部
- ・福島支部
- ・あきた支部

(一社)関西ニュービジネス協議会

<http://www.nb-net.or.jp/>

- ・大阪ブロック
- ・京都ブロック
- ・兵庫ブロック
- ・滋賀ブロック
- ・奈良ブロック
- ・和歌山ブロック
- ・福井ブロック

(一社)中国地域ニュービジネス協議会

<http://www.cnbc.or.jp/>

- ・鳥取支部
- ・島根支部
- ・岡山支部
- ・広島東部支部
- ・広島支部
- ・山口支部

(一社)九州ニュービジネス協議会

<http://www.qshu-nbc.or.jp/>

- ・福岡(既設拠点)
- ・佐賀地域委員会
- ・長崎地域委員会
- ・熊本地域委員会
- ・大分地域委員会
- ・宮崎地域委員会
- ・鹿児島地域委員会

琉球ニュービジネス協議会

<http://www.rnbc.jp/>

関東ニュービジネス協議会連合会

- (一社)とちぎニュービジネス協議会
<http://www.t-nb.jp/>
- (一社)新潟ニュービジネス協議会
<http://www.pavc.ne.jp/nbcsite/>
- いばらき社会起業家ニュービジネス協議会
<http://www.isec.or.jp/>
- (一社)埼玉ニュービジネス協議会
<http://www.saitama-nbc.net/>
- (一社)千葉県ニュービジネス協議会
<http://www.chiba-nbc.net/>
- (一社)東京ニュービジネス協議会
<http://www.nbc-world.net/>
- (一社)神奈川ニュービジネス協議会
<http://www.k-nbc.jp/>
- (一社)21世紀ニュービジネス協議会
<http://www.21cnbc.jp/>
- (一社)山梨県ニュービジネス協議会
- (一社)静岡県ニュービジネス協議会
<http://www.snbc.or.jp/>
- (一社)群馬ニュービジネス協議会
<http://g-nbc.net/>
- 中部ニュービジネス協議会**
<http://www.cnb.gr.jp/>
- 富山ニュービジネス協議会
- 石川ニュービジネス協議会
- 岐阜ニュービジネス協議会
<http://gifu-itmonodukuri.jp/>
- 三重ニュービジネス協議会
- 四国ニュービジネス協議会連合会**
- (一社)徳島ニュービジネス協議会
<http://www.tnbc.or.jp/>
- 香川ニュービジネス協議会
<http://www.nbc.cx/>
- (一社)高知ニュービジネス協議会
<http://www.kochi-nbc.com/>
- (一社)愛媛ニュービジネス協議会
<http://www.ehime-nbc.jp/>



公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会

名 称 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会 <http://www.nbc-japan.net/>
 所 在 地 東京都港区赤坂1-11-28 M-City 赤坂一丁目ビル7階 TEL: 03-3584-6077 Fax: 03-3584-6081
 設立年月 2005年8月(社団法人ニュービジネス協議会(旧NBC:1985年9月創設))